



NAS 410 に基づく非破壊試験技術者資格試験

2021 年 12 月試験

[MT・PT・UT レベル 3]

※レベル 2 の試験実施時期は 2022 年 6 月を予定しております。

受験案内書

【申請受付期間】

2021 年 12 月 3 日（金）～12 月 14 日（火）17 時まで

一般社団法人日本非破壊検査協会
航空宇宙非破壊試験技術者認証事業本部

[JSNDI ホームページ <<http://www.jsndi.jp/qualification/index13n.html>>]

【目次】

1. 受験手続きの流れ・試験関連日程.....	- 1 -
2. 試験の概要.....	- 2 -
3. 受験の申請方法.....	- 4 -
4. その他.....	- 4 -

1. 受験手続きの流れ・試験関連日程

【2021年12月 [MT・PT・UT レベル3]】

手続きの流れ	日程及び留意点
受験申請フォームの入手	2021年12月3日（金）～12月14日（火） ※当協会 HP よりファイルをダウンロードしてください。
受験申請受付開始	2021年12月3日（金） ※受験申請は指定の受験申請フォームを使用し、必要な添付書類と合わせて、電子メールにて<jsndi-aero@jsndi.or.jp>まで提出してください。
受験申請受付期限	2021年12月14日（火）17時まで
受験票送付	2021年12月15日（水） ※電子メールにてお送りします。 ※受験票が12月16日12時時点で未着の場合は、12月17日15時までに事務局(03-5609-4014)までご連絡ください。
試験日程	2021年12月21日（火）・22日（水）実施予定 ※試験は2日間で実施されます。時間割は以下の予定です。 <1日目>12時半～14時半：一般試験、15時～17時：専門試験 <2日目>9時～13時：実技試験 ※試験会場は全日程とも兵庫県立工業技術センターを予定しております。
試験結果通知送付	2022年1月発送予定 ※郵送にてお送りします。

【特記事項】

- 1) 今回のレベル3試験は実証事業のため、**受験料は無料**となります。
- 2) 試験合格後、適格性証明書の発行申請が可能です。適格性証明書の発行申請方法については該当者に個別にご案内します。
- 3) 試験に不合格になった場合、再試験を受験することができますが、**次回以降の実施分から受験料が発生**します。詳細が決定次第、当協会 HP にて公表します。
- 4) 今後の実施予定時期は次の通りです。（※受験料発生。再試験は不合格のパートのみ受験料発生。）
 - ・2022年6月 MT・PT・UT レベル2 及びレベル3
 - ・2022年12月 MT・PT・UT レベル2 及びレベル3

2. 試験の概要

(1) 実施する試験の種類及び試験科目（レベル3）

試験の種類（略称）	試験科目
磁気探傷試験（MT）	筆記試験（一般試験、専門試験、実技試験）
浸透探傷試験（PT）	
超音波探傷試験（UT）	

※今回のレベル3試験では、レベル2同等の実技試験は実施されません。（詳細は「(2) 受験申請資格」の「(1) 受験申請資格の概要」の表下を参照のこと。）

(2) 受験申請資格

1) 受験申請資格の概要（レベル3各NDT方法共通）

要求事項	要求内容
(a) 下位レベルの資格保有	現在有効なレベル2（NAS 410/EN 4179）資格を要求
(b) 下位レベルの訓練受講	要求なし
(c) 申請レベルの訓練受講	JSNDI主催のJIS Z 2305 レベル3 訓練受講を推奨（必須ではない。） （※開催時期によっては、本試験前に受講できない場合もあります。） 最小経験時間は次の通り。（学歴により異なる。）
(d) 経験	①学歴不問：レベル2の経験が4年間 ②専門学校、単科大学又は総合大学で2年間の工学又は科学を履修：レベル2の経験が2年間 ③科学又は工学の学士号取得（3～4年間の大学により取得したもの）：レベル2の経験が1年間
(e) 視力証明	要求

※今回のレベル3試験では、レベル2同等の実技試験の受験が要求される方（現在有効なレベル2資格を保有していないが、過去に保有していた方のうち、業務に製品の合否判定が含まれる方）は受験申請の対象となりません。次回以降、レベル2同等の実技試験を実施する時期に受験を検討してください。

2) 受験申請に必要な書類

受験申請前に、次の書類を準備する必要があります。受験申請時には指定の受験申請フォームと合わせて、次の書類のスキャンデータを電子メールにて提出してください。

(a) NAS 410/EN 4179 の申請 NDT 方法レベル2 の資格証明書（現在有効なもの）

(b) 申請 NDT 方法レベル2 の経験証明書

「1) 受験申請資格の概要」に記載されている経験時間を満たすことを証明する書類として、「レベル3 申請用レベル2 経験証明書」（当協会 HP よりダウンロード）を作成のうえ、提出してください。なお、証明欄には雇用責任者の署名が要求されます。

また、「1) 受験申請資格の概要」に記載の経験時間において、「②専門学校、単科大学又は総合大学で2年間の工学又は科学を履修」又は「③科学又は工学の学士号取得」を適用する場合は、学歴を証明する書類（卒業証明書又は成績証明書、履修証明書等）も合わせて添付してください。

(c) 視力証明書

近視力及び色覚の検査を実施した記録（JSNDI 指定の様式 V-2（当協会 HP よりダウンロード））を提出してください。様式 V-2 には、検査実施証明として医療機関の証明書（診断書）の添付、又は NAS 410 Responsible レベル3 保持者が承認した者の署名が要求されます。なお、近視力及び色

覚検査の詳細は次の通りです。

- ・近視力：NAS 410 に規定されている Snellen 又は Jaeger、ISO 18490 に基づいて実施
- ・色覚：申請する NDT 方法において業務上支障がないことを検査実施者・証明者が証明すること。（色覚検査表等の使用例：石原式色覚検査表）

※上記の書類の原本は申請者又は申請者の雇用責任者が保管し、当協会にはスキャンデータを提出してください。なお、受験申請をする際には、雇用責任者の承認が必要です。

(3) 一般試験の免除申請

一般試験については、次の条件のいずれかを満たす場合に受験免除の申請をすることができます。免除申請を行う場合は、該当する現在有効な資格証明書のコピーを受験申請時に添付してください。

- ・JSNDI 発行の JIS Z 2305 レベル 3 資格を保有
- ・ASNT 発行の ACCP レベル 3 資格又は BINDT 発行の PCN レベル 3 資格（航空宇宙セクタ除く）を保有

(4) 試験内容・出題形式・試験時間（レベル 3 各 NDT 方法共通）

各パート（一般試験、専門試験、実技試験）の試験内容及び出題形式、試験時間は次の表の通りです。

1) 一般試験の出題形式：クローズド試験*1 【多項選択式 60 問以上】

一般試験の内容	問題数	試験時間
(a) 材料科学、製造工程、認証システム	20 問以上	120 分
(b) 申請 NDT 方法	20 問以上	
(c) その他 4NDT 方法*2	4NDT 方法×5 問の 20 問以上	

*1：クローズド試験：教科書などの参考文献を使用せずに受験する試験。

*2：4NDT 方法：NDT 主要 5NDT の範囲とし、申請 NDT 方法以外の RT、UT、MT、PT、ET の問題。

2) 専門試験の出題形式：オープンブック試験*3 【記述式】

専門試験の内容	問題数	試験時間
(d) 申請 NDT 方法	30 問以上	120 分

*3：オープンブック試験：配付される特定の参考資料などを参照することができる試験。

3) 実技試験の出題形式：オープンブック試験*3 【記述式】

実技試験の内容	問題数	試験時間
(e) NDT 手順書	1 問	240 分

※専門試験及び実技試験については、英語文献を配付するため、電子辞書（メモリ機能及び通信機能の使用不可）の持ち込みを許可します。

(5) 合格基準

各パート（一般試験、専門試験、実技試験）について70%以上の得点をしたうえで、全パートの合計得点の平均点で80%以上の得点をした場合に合格となります。

(6) 受験会場

兵庫県立工業技術センター（予定。詳細は受験票にてご案内します。）

3. 受験の申請方法

受験申請は、指定の受験申請フォーム（当協会 HP からダウンロード）を使用し、必要な添付書類と合わせて受付期間内に電子メールにて提出してください。メール送信後、当協会から受理メールをお送りしますので、受理メールが届かない場合は事務局（03-5609-4014）までご連絡ください。

提出先：<jsndi-aero@jsndi.or.jp>

※件名は「NAS410 受験申請（申請者：(氏名を記入)）」としてください。

4. その他

最新の情報は当協会 HP に掲載しますので、各自ご確認をお願いいたします。

以上